



吉子川



令和6年12月5日(木)
 学校だより NO. 51
 中島村立吉子川小学校
 発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

【よしコッピ】

吉子川小学校
 のあやめの花に
 住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
 十か条 (12月)
 できることからお手伝い「ありが
 とう。」と言われる喜び

◇ 放送による全校集会(校長講話) ～大谷選手のマンダラチャートから学ぶ～ ◇

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球



あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ
道具を 大切に使う	運	審判さん への態度
プラス思考	応援される 人間になる	本を読む

メジャーリーガーの大谷翔平選手が高校1年生で立てた高校生活3年間の目標「8つのプロ野球チームから1位指名を受ける」を達成するためにマンダラチャートを活用したのは有名な話です。マンダラチャートは思考ツールです。考えを促したり深めたりする際に用います。9つのますの中心に大きな目標を記入し、その目標を達成するために小さな目標を8つ決めるのです。

大谷選手はその小さな目標の一つに「運」選びました。そして、その「運」をつかむために大谷選手が努力したものの一つに「あいさつ」「本を読む」があります。吉子川小学校でも大切にしていることです。進んで挨拶できるようにするにはどうすればよいかを子どもたちに問いかけ、学級で考えることを促す校長講話でした。自分で考えよと思うことを進んで行うあやめっ子に育ててほしいです。

イメージ力や思考力の向上が、自分自身をマネジメントする力「自己調整力」の向上につながると思います。

◇ 赤い羽根募金の寄託式～JRC委員会～ ◇

12月3日(水)中島村役場において寄託式がありました。JRC委員会委員長と副委員長が、全校児童を代表して参加しました。地域の福祉のためにと自分たちが自主的に募金を呼びかけ、集まった善意を寄託することができました。「吉子川小学校の子どもたちの優しさがつまった募金です。ぜひ活用してください」としっかりと挨拶をし、加藤幸一村長様へ募金を届けました。

村長さんも代表児童2名も満面の笑みです。優しい気持ちって、表情に表れるんですね。



6年 湯田 愛夢さん 和知 楓翔さん



◇ 読書賞 ◇ 3年 小平 充希さん